

1. 研究目的

現在の高校生と大学生の教科書には難易度に大きな開きがある。この開きを埋めるため、大学生以上の女性もしくは女子学生の興味を引きやすい恋愛模様に見立てた教育ツールを作成し、化学の理解を促す。

2. 調査内容(事前調査)

今回作成する教科書は、化学を苦手とする人の中でも大学生以上の女性に向けたものである。

また雑誌の中の広告を見る時間は平均して約2秒だが、その内容は文字ではなく視覚的要素に向けられる。このことから、本屋に置かれた場合、立ち読みなどで最も目が向けられるのは挿絵だと考えた。そこで、読み手の女性が手に取りたくなる挿絵にするべきだと考えた。

女性が買い物でどういった物を欲しがるとか調査した。その結果、感情や直感を刺激するようなものを買うということ、機能や利便性以上に「可愛い」、「褒めてもらえる」ことを重要視するということがわかった。コピーライティングでは恋愛や幸せな気分浸っているシーンといった物が有効だと分かった。

これらの要素を併せて挿絵を作成する。

3. コンセプトおよびアイデア展開

調査内容を元に女性向け雑誌やイラストレーターの絵柄を調べた。そこから絵柄のパターンを3つ用意し、それをもとに育英祭でアンケートを取った。



1 丸みのあるデフォルメ 2 デフォルメの少ない絵柄



3 教科書の挿絵風の絵柄

4. 最終提案(作品)

アイデア展開であげた3つの絵柄のうち、どの絵柄がこの教科書に合っているか育英祭でアンケートを取った結果、丸みのあるデフォルメされた絵柄に決定した。

	丸みのあるデフォルメ	デフォルメの少ない絵柄	教科書の挿絵風の絵柄
女性	94	18	26
男性	48	9	13
合計	142	27	39

女性138人 男性70人 合計208人

しかし、口頭アンケートによって、デフォルメの少ない絵柄が表紙とのイメージが近いと、中の挿絵もその絵柄を期待する人も少なくなかった。そのため、主に挿絵には丸みのあるデフォルメされた絵柄を使用するが、ページによってはデフォルメの少ない絵柄も挿入することにした。



5. 今後の発展

出版後、さらに調査を進めることで女性向けの挿絵の研究と改善を進めて行く。

文 献

- [1] <http://copymarketing.net/?p=1052> みんなのコピー
 [2] <http://ci.nii.ac.jp/naid/110007028210> 挿絵がマニュアルの理解を促進する認知プロセス：動機づけ効果と精緻化効果